

試合番号 : 256	試合会場 : 墨田区総合体育館	観客数 : 992		
開始時間 : 14:00	終了時間 : 16:08	試合時間 : 02:08		
主審 : 高橋 宏明	副審 : 山本 晋五			
<b>FC東京</b>	通算 8勝 19敗 ポイント: 27	25 第1セット 17	<b>東レアローズ</b>	通算 22勝 10敗 ポイント: 67
<b>監督コメント</b> 前日の戦いから選手達はしっかりとメンタルを切り替え、また、ホームのサポートの音援の後押しもあり勝ち切ることができました。今日は墨田区総合体育館でお見せする最後のホームゲームということで、試合後に東京都バレーボール協会の音援に素晴らしいセレモニーを執り行っていたいただき、チーム一同心より感謝しております。まだ、試合は続きますので、2日間の応援ありがとうございます。	<b>1</b>	27 第2セット 29	<b>3</b>	<b>監督コメント</b> FC東京のラストホームゲームということで非常にハードな試合となりました。特にディフェンス面で、我々の攻撃を拾われてしまい苦戦した試合となりました。ただ、このプレッシャーのかかる中でも選手達は良く頑張ってくれました。来週以降もファイナルに向けて負けられない試合が続きますが、しっかりと力を出せるよう準備をしたいと思っております。この2日間、最高の環境で試合ができたことに感謝します。沢山の応援をありがとうございます。
		20 第3セット 25		
		27 第4セット 29		
		第5セット		
<b>要約レポート</b> 第1セット、FC東京は谷口を中心にレシーブをあげて、柳町とクワレンがアタックを決めリードする。東レアローズは真子がトスを分散させて、アタックで追隨する。終盤に入っても点差が縮まらず、東しは星野を投入し打開をはかる。しかし、FC東京は集中力が増し、コート内にボールを落とすことなく、全員でボールを繋ぎ得点し、6連続得点でセットを先取する。第2セット、東しは気迫あふれる西本のサーブでリードしたかに見えたが、FC東京は黒田、谷口のレシーブから柳町がアタックを決め、栗山のサーブで相手を崩し得点する。中盤に入っても東しの真子、高橋がブロックを決めれば、FC東京はクワレンがブロックを決め返す。終盤、東しはバダル、西本の連続ブロックでリードする。FC東京は交代に入った長友が、サーブで相手を崩し、黒田が難しい局面でアタックを連続で決めて、セットポイントを迎える。東しは富田のサーブを、西本のアタックでデュースに持ち込み、バダルの気迫がこもった強打、西本のブロックでセットを取り返す。第3セット、FC東京はクワレンの好レシーブを、黒田が決め、その後長友のサーブでリードする。東しは栗山のサーブ、富田のアタックで逆転する。FC東京はオボジットを柳町に交代するが、東しはバダルのアタックでリードを広げ、セットを連取する。第4セット、FC東京は柳町のアタック、連続サービスエースでリードし、栗山のアタック、手原のブロックでリードを広げる。東しは真子のサーブから富田、高橋、バダルのブロック、富田のアタックで6連続得点をあげて逆転する。FC東京は小田嶋のサーブで相手を崩し、クワレンと黒田がアタックを決め追いかける。マッチポイントを奪われそうな窮地で、FC東京は手原、栗山のブロックで切り抜けデュースに持ち込むも、東しはバダル、西本のアタックで逃げ切り、首位を守った。				

試合番号 : 258	試合会場 : パナソニックアリーナ	観客数 : 1,545		
開始時間 : 14:00	終了時間 : 16:04	試合時間 : 02:04		
主審 : 村中 伸	副審 : 中口 岳			
<b>パナソニックパンサーズ</b>	通算 20勝 10敗 ポイント: 62	25 第1セット 17	<b>サントリーサンバーズ</b>	通算 21勝 57 ポイント: 57
<b>監督コメント</b> 今日もとても素晴らしい試合となりました。両チームとも良い試合をしました。第4セットも崩れず、V・ファイナルステージへ進むための大事な試合を勝ち取ってくれました。本日も応援ありがとうございます。	<b>3</b>	25 第2セット 18	<b>1</b>	<b>監督コメント</b> 本日もサンバーズに大きな声援ありがとうございました。両日とも厳しい試合で結果も非常に残念なものとなりました。昨日の修正点を選手達は良く理解し改善はできましたが、アタックの面での大きな改善とまではなりません。終盤はサンバーズらしさを取り戻しましたが、パナソニックの猛攻に耐えることができませんでした。そんな中、試合を通して成長しようという姿をみせてくれた選手、新人ながらに与えられた仕事を徹底してくれた鎌田など、明るい希望もありました。長いシーズンも終盤に入り、一戦一戦が非常に重要になります。厳しい戦いが続きますが、"PLAY HARD"のスローガンの下、一丸となって戦っていきます。今後もサンバーズへの声援をよろしくお願いします。
		23 第3セット 25		
		29 第4セット 27		
		第5セット		
<b>要約レポート</b> パナソニックパンサーズがサントリーサンバーズをホームタウンの牧方に迎えての一戦。昨日のストレート勝利の勢いそのままに好調のパナソニック清水の攻撃ポイントで始まった第1セットは、リリーフサーバー渡辺のサービスエースなどでサントリーを寄せつけず、最後はクビアクが豪快なダイレクトスパイクを打ち込み、パナソニックがセットを先取した。第2セット、序盤は一進一退の攻防が続いたが、中盤以降、パナソニックはレボ伊賀の好レシーブから、大塚、山内などが得点を重ね、セットを連取した。第3セット、後がなくなったサントリーはムセルスキーにボールを集めた。大宅のサービスエース、彰の速攻などで流れを取り戻し、セットを取り返した。デュースまでもつれた第4セットは、終盤、パナソニック大塚のサービスエース、サントリー・ムセルスキーのバックアタックなどの攻防の末、ホームの大応援を受けたパナソニックが今シーズンのホーム最終戦を白星で飾った。				

試合番号 : 260	試合会場 : ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)	観客数 : 740		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:28	試合時間 : 01:28		
主審 : 千代延 靖夫	副審 : 弘中 秀治			
<b>JTサンダース広島</b>	通算 14勝 16敗 ポイント: 44	25 第1セット 22	<b>大分三好ヴァイセアドラー</b>	通算 5勝 24敗 ポイント: 13
<b>監督コメント</b> 2日間、岡山県でのホームゲーム、試合会場や配信にたくさんのご声援ありがとうございます。昨日に比べ、大分三好の強いサーブで押される場面もあり、我慢する時間が多かったですが、レセプションするメンバーを中心によく耐えてくれました。しかし、コートの中の連携等、修正する所はまだありますので、しっかりと身体を休め調整していきます。来週は呉市でホームゲームです。皆様勝利をお届けできるよう、チーム一丸で戦います。	<b>3</b>	25 第2セット 23	<b>0</b>	<b>監督コメント</b> コロナ禍の中、2日間無事に開催されたことにとても感謝しております。試合の内容においては、序盤はお互いサイドアウトの取り合いでしたが、中盤から終盤にかけての連続失点が勝負を分けたポイントだと思っております。来週はホームゲームとなります。チーム一丸となり、勝ちに行きたいと思っております。応援よろしく申し上げます。
		25 第3セット 21		
		第4セット		
		第5セット		
<b>要約レポート</b> 昨日に続きホームゲームで連勝を狙うJTサンダース広島と何となく連敗を止めたい大分三好ヴァイセアドラーの一戦。第1セット、立ち上がりからJT広島はエドガーや安永を中心に得点を奪いリードする。大分三好もバグナス、エメルソンのアタックなどで反撃するが、JT広島は坂下や新井の攻撃でリードを広げる。終盤には新井の連続サービスエースも飛び出し、JT広島がセットを先取した。第2セット、序盤からJT広島はエドガーや新井、大分三好は川口、バグナス、エメルソンを中心に得点を重ね互角のスタートとなるが、中盤、JT広島が新井のアタックや坂下のブロックなどで徐々にリードを広げる。粘る大分三好もバグナスや安部の得点で粘りを見せ終盤まで競り合いが続くが、最後はJT広島の坂下がブロックを決め、セットを連取した。第3セット、序盤からJT広島はエドガーのアタックやブロックなどでリードを奪う。大分三好もエメルソンを中心に反撃するが、JT広島は安永や西のブロックなどでリードを広げる。終盤、大分三好もバグナスの連続得点などで追いつけるが、JT広島がそのまま逃げ切り、見事に連勝を飾った。				

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :		
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :		
主審 :	副審 :			
	通算 -勝 -敗 ポイント: -	第1セット		通算 -勝 -敗 ポイント: -
<b>監督コメント</b>		第2セット		<b>監督コメント</b>
		第3セット		
		第4セット		
		第5セット		
<b>要約レポート</b>				